

神鋼病院
広報誌
FREE
PAPER
ご自由に
お持ち帰り
ください



最新鋭マルチスライスCT装置が導入されました

本年5月に当院に「Aquilion ONE / ViSION Edition (東芝メディカルシステムズ社製)」が導入されます。2013年1月現在で、全世界にまだ13台しか導入(更新)されていない最新のマルチスライスCTです。

この装置は320列の面検出器を搭載し(1回転で320枚の断面像が撮影できます)、撮影時間は最速で1回転わずか0.275秒です。Volume Scanを行えば0.5mm厚で160mmの範囲を1回転で撮影できるので、この範囲に収まる脳や心臓は1回転で、しかも超高速撮影のため歪みも殆ど無く撮影できます。64列装置と同様のHelical Scanも行えますが、サンプリング数が増加しているため64列装置と比べさらに高画質な画像が期待できます。

低被曝撮影を行なった場合も、ノイズを低減できる再構成機能が備わっているため、冠動脈や胸部など動きの影響を受けやすい部位の画質も向上します。

この他の利点として、ガントリ開口径が78cmと広いため患者さんの圧迫感が軽減されること、先発の320列装置と比べ高速回転に伴う騒音を低減する工夫もなされていることなどが挙げられます。

当院で現在稼働している4列装置と比べ格段に高性能の装置が導入されるわけですが、撮影プロトコルを検討し、被曝量はより少なく、情報量はより多く得るよう工夫していきたいと思っております。

撮影時間の短縮に伴い造影剤も低減できるため、新装置導入後は患者さんの体重や撮影目的に応じて造影剤の種類や量の使い分けを進めていく予定です。

近隣の先生方には、これまでと同様に患者さんの症状や病状などの詳細な情報をご提供いただき、それをもとに検査を綿密に計画・施行し、丁寧な結果報告を差し上げていく所存です。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



- ・マルチスライスCT装置更新について
- ・腹部救急ホットライン開設
- ・開業医探訪
「丸山耳鼻咽喉科医院」
- ・インフォメーション
- ・講演会のご案内
- ・がん地域連携パスへのご参加のお願い

■ 神鋼病院理念

地域医療に貢献し、信頼される病院を目指します。

■ 基本方針

1. 患者さんの立場にたった「あたたかい」医療を提供します。
2. 個人の尊厳と生活の質を重視した医療を実践します。
3. より良い医療を提供するために、常に学・技の研鑽に励みます。
4. 全ての領域における医療安全に最大限の注意を払います。
5. 快適で清潔な医療環境の構築に努力します。

医療法人社団 神鋼会 神鋼病院

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町 1-4-47
TEL : 078-261-6711 (代表)
FAX : 078-261-6726
URL : <http://www.shinkohp.or.jp/>
発行責任者: 病院長 山本 正之
編集責任者: 神鋼病院広報委員長 山神 和彦

Information

Information 1

講演会のご案内

■ 第12回神鋼外科フォーラム

- 日 時:平成25年5月16日(木) 18時00分~19時45分
- 場 所:呼吸器センター・管理棟 5階 大会議室 (神戸市中央区脇浜町1-4-47 TEL(078)261-6739)
- 一般演題:『320列マルチスライスCTで開く世界』
講師:神鋼病院放射線センター 長 門澤 秀一
- 一般演題:『上腸間膜動脈閉塞症に対して経カテーテル的血栓吸引およびステント留置後結腸右半切除を施行した化学放射線療法後10年生存中の非切除頭頸部癌の1例』
講師:神鋼病院外科 浅利 建吾
- 特別講演:『急性腹症のCT』
講師:健康科学大学副学長・元山梨大学医学部放射線医学講座 教授 荒木 力先生

■ オーダーメイド医療研究会講演会「診療の最前線」

- 日 時:平成25年5月23日(木) 18時30分~19時30分
- 場 所:呼吸器センター・管理棟 5階 大会議室 (神戸市中央区脇浜町1-4-47 TEL(078)261-6739)
- 一般演題:『がんの治療と一緒に始める緩和ケア』
講師:神鋼病院麻酔科 部長 浅石 真実
神鋼病院がん看護専門看護師 安藤 公子
- その他:日本医師会生涯教育講座 1単位申請しております

■ 神鋼病院呼吸器センター地域連携講演会

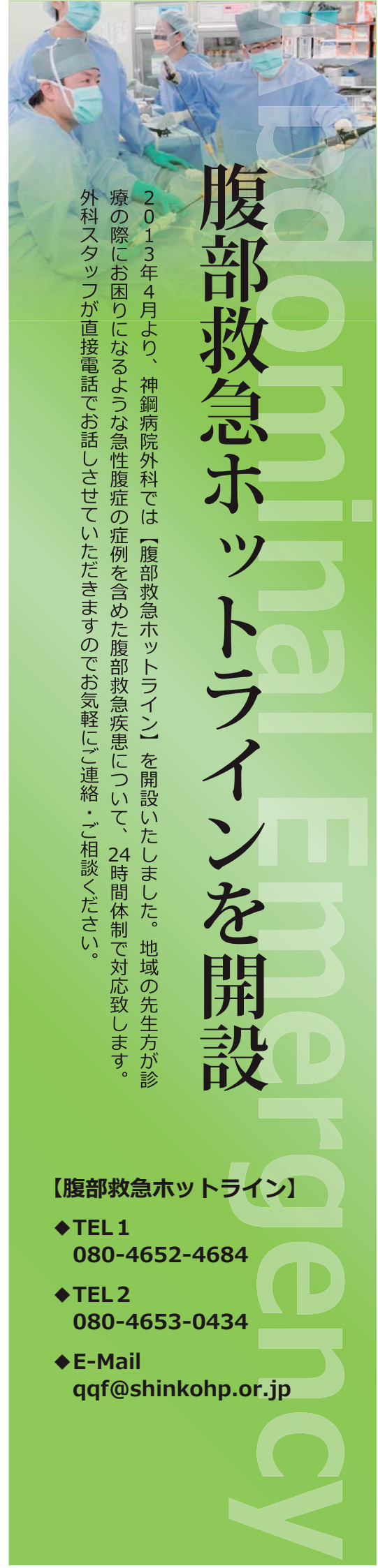
- 日 時:平成25年5月25日(土) 17時00分~19時00分
- 場 所:呼吸器センター・管理棟 5階 大会議室
- 一般演題:『当院における肺癌手術の実際』
座長:神鋼病院呼吸器センター センター長 鈴木 雄二郎
講師:神鋼病院呼吸器センター 呼吸器外科 横田 直哉
- 特別講演:『3DC Tを利用した胸腔鏡下テラーメイド手術』
座長:香川大学医学部 呼吸器・乳腺内分泌外科 横見瀬 裕保 先生
講師:群馬大学大学院医学系研究科 臓器病態外科学 講師 清水 公裕 先生
- その他:神戸市薬剤師会東灘地区生涯教育研修会として
神戸薬科大学エクステンションセンター受講シール 1単位取得予定

Information 2

がん地域連携パスへのご参加のお願い

平成23年6月に兵庫県指定がん診療連携拠点病院の指定を受け、質の高いがん医療を提供できるよう、診療機能の充実と体制作りを目指しております。がん診療の連携についてご理解・ご協力と、がん地域連携パスへのご参加をよろしくお願い申し上げます。

***がん地域連携パス対象疾患:肺がん・胃がん・大腸がん・肝がん・乳がん**



腹部救急ホットラインを開設

2013年4月より、神鋼病院外科では「腹部救急ホットライン」を開設いたしました。地域の先生方が診療の際にお困りになるような急性腹症の症例を含めた腹部救急疾患について、24時間体制で対応致します。外科スタッフが直接電話でお話しさせていただきますのでお気軽にご連絡・ご相談ください。

■ 外科の特徴

当科では、消化管外科、肝胆膵・血管外科、大腸・骨盤外科、一般外科の4つの部門に分かれ、それぞれ専門的治療にあたります。経験豊富な8名のスタッフと活気あふれる3名の若手後期研修医、合計11名が一丸となって日々の診療に従事しています。スタッフはそれぞれ

に専門分野を持ち、各分野での手術術式の改良・学会活動に努めています。

■ 外科救急対応について

表2は2012年に当科で診療した24時間以内に行われた緊急手術症例の内訳です。スタッフと後期研修医の各1名は常時待機態勢をとり、これらの緊急症例に備えています。

表2は2012年に当科で診療した24時間以内に行われた緊急手術症例の内訳です。スタッフと後期研修医の各1名は常時待機態勢をとり、これらの緊急症例に備えています。

■ 表1 臓器別手術件数

	2010年	2011年	2012年
食道切除	12	11	2
胃切除	48	63	54
大腸切除	97	93	108
肝切除	19	17	19
胆嚢切除	90	107	106
膵切除	16	5	10
虫垂切除	63	61	51
腸閉塞手術	33	37	29
ヘルニア手術	179	172	167
肛門手術	86	87	88
腹腔鏡手術	142	182	191

■ 表2 2012年緊急手術症例

症 例	症例数(うち腹腔鏡症例)
急性虫垂炎	46例(13例)
急性胆嚢炎	13例(7例)
イレウス	17例
上部消化管	8例(4例)
下部消化管	9例
ヘルニア	7例
急性動脈閉塞	2例
その他	17例
合 計	112例

特に地域の先生方からのご連絡にはいち早く対応します。たとえば急性胆嚢炎の場合、診療ガイドラインにもとづき手術適応のある症例に対しては、発症から72時間以内の早期に腹



外科スタッフ一同 カンファレンス室にて

ホットラインは開業医の先生方とわたしたち外科スタッフとを直接つなぐものです。外科手術を要さないのではとお考えになられる症例であっても、ご遠慮なくご相談ください。消化器内科とも連携し、可能な限り迅速に診断し返答させていただきます。診察終了間際や土曜日に来られた患者さんの検査・入院についてもお気軽にご相談ください。

腹部救急ホットライン

【TEL1】
080-4652-4684
【TEL2】
080-4653-0434
【E-Mail】
qqf@shinkohp.or.jp

- ・24時間電話対応致します
- ・メールも可能です(画像含む)

Shinko Hospital



今回は大安亭市場のすぐ近く、先生の笑顔が印象的な「丸山耳鼻咽喉科医院」へ訪問致しました。

【耳鼻咽喉科】

丸山耳鼻咽喉科医院



丸山耳鼻咽喉科医院

- 神戸市中央区八雲通3丁目3-15
- TEL : 078-221-1303
- 診療科 : 耳鼻咽喉科・気動食道科
- 休診日 : 日曜・祝祭日・木・土曜午後
- 診療時間

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
15:00~18:30	○	○	○	×	○	×

※土曜のみ13時まで

■ 診療を開始されてどれくらいになりますか？

当院の歴史をたどると明治に曾祖父が京都で開院したのが始まりです。祖父の代で一時的に閉院した時期もありますが、昭和60年に父がこの地で前医を継承して開業、平成13年からは私が診療を引き継いで現在に至っております。神戸での診療は27年続いていることとなります。



■ どのような患者さんが来院されますか？

周辺は、住宅街であると同時に大安亭市場もあるので、地元の方々を中心にHAT神戸からも来院されます。疾患については、急性疾患(特にお子さん)やアレルギー疾患、季節性のある花粉症や副鼻腔炎等、老若男女問わずあらゆる疾患の方々来院されます。

■ 診療にあたり心掛けていることは何ですか？

患者さん自身に、現在の病状や治療・今後の見通しについて十分ご理解頂き、安心して治療を受けてもらえるよう丁寧な説明を心掛けています。また、出来る限り痛みの少ない治療を受けて頂けるように努めています。

■ ひとこと

患者さんから何でも安心して相談いただけるよう、そして患者さんに「受診して良かった」と喜びと満足を得ていただけるよう診療を続けていきたいです。